

令和 4 年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

山形県

行事名称	安久津八幡神社防火訓練（文化財防火デー）
実施期間・日時	令和 5 年 1 月 2 9 日（日） 1 3 : 3 0 ~ 1 4 : 3 0
実施場所	県指定安久津八幡神社本殿・舞楽殿・三重塔（山形県東置賜郡高島町大字安久津 2 0 1 1）
主催者	高島消防署・高島町消防団・鳥居町自警団・高島町教育委員会

■実施内容

訓練の想定

1 月 2 9 日午後 1 時 4 0 分頃安久津八幡神社の本殿より火災が発生。火災を発見した町職員は宮司へ報告。宮司は自動火災報知設備により 1 1 9 番通報と同時に消火器を持って初期消火を試みたが、火勢は弱まらなかったため放水を実施したと想定。

訓練の内容

町職員による火災発見と火事ぶれ、宮司による通報、消防署・消防団・自警団による放水訓練、関係者による初期消火を実施。消防署及び高島町消防団 1 - 6 - 1（安久津）、鳥居町自警団は八幡神社付近の池等に部署。

参加者及び役割分担

安久津八幡神社関係者（4 名）：1 1 9 番通報、初期消火訓練
高島町消防団（第 1 分団 6 部 1 班）（6 名）：小型ポンプによる放水訓練（第 1 分団 6 部全体で 1 8 名）
鳥居町自警団（9 名）：放水訓練、参拝者の誘導
高島消防署（3 名）：全体統括、放水訓練、講評
高島町教育委員会（4 名）：現場立合い、進行、挨拶

特に工夫した点

一昨年同様に一斉放水を行い、直ちに機材を撤収、ポンプ毎に現場点検の隊形に入った。積雪はあったものの、快晴に恵まれ想定通りに進行した。また、ポンプ毎に人員、機械器具を点検し、ホースの不具合を発見できた。

問題点・課題

機械器具の点検でホースの不具合を確認、改善するとのこと。
高齢化による訓練参加者の減少。

その他

毎年文化財防火デーにあわせて消防訓練を行うことで、地元消防団や地区住民の文化財愛護意識の高揚を図り、訓練・防災の必要性を確認する機会となっており、今後も継続して実施することが重要。

訓練風景

別紙参照



開会挨拶



放水訓練



初期消火訓練